

次世代を担う豊かな心の育成と 歴史・伝統を大切にするまちづくり

Our town planning cultivates community where many will become leaders next generation to
generation and treasures history and tradition

地域の歴史や伝統を大切にするとともに、地域特性を活かして新たな文化を創造し、
住民一人ひとりが個性豊かに輝く、心の豊かさが実感できるまちづくりを進めます。

We aim for town planning that each of residents improves their individuality and creates a new culture
making use of the regional characteristic, treasuring regional history and traditions.

shirosato
Vision.4

城里の未来.....

ing



教育・文化
Education and culture

～～
城里物語
笑顔その7



基礎学力の向上はもとより総合学習を推進して、確かな学力と豊かな人間性、健やかな体を育みます。また、適度な教育環境を確保するため小学校を再編するとともに、安全な学習環境づくりのため、施設の耐震診断と改築を進めています。

We advance the general study on the basis of a good educational foundation to realize a good scholastic ability, a fertile mind and a sound body. Besides we reorganize Elementary schools to obtain the best educational environment, and push forward with an earthquake-resistant check and reconstruction of an institution to prepare a secure learning environment.



パソコンを使用した授業



桂図書館郷土資料館

たくさんある学校に。 地域との交流が

常北中学校生徒会会長
増井 友莉華さん（15歳）



生徒会の活動は、体育祭や秋桜祭、激励会や歓送迎会を計画・実行。さらに、毎月一回、生徒全員の意見を聞くためにオピニオンディイを実施したり、あいさつ運動を行っています。最近では、ボトルキャップ募金を始めました。たくさんの人を動かすということは大変ですが、生徒全員が協力してくれた時はとても嬉しいです。また、生徒会の役員になつたことで、学年に関係なくたくさんの生徒や先生方と話す機会も増えました。

常北中学校は創立53年の伝統ある学校で、頑張る生徒たちと、それを支えてくれる先生方がいます。これからは、地域の方と合同奉仕活動を行ったり、学校のイベントにたくさんの方に来てもらい、地域の方々と交流のある学校になつて欲しいと思います。



学ぶ時間、学ぶ心、
一人ひとりの未来のために



Time to learn, an important part of our future



「ふれあいの船」で北海道の旅

踊りが好きだから、
郷土芸能を
伝えたい

八木節源太踊りは下赤沢地区に伝わる踊りで、明治時代にこの地区にやつて来た芝居一座の宿に、地元の若者たちが遊びに行き、役者の練習を見ながら踊りを覚えたのが始まりと言われています。花笠や番傘を持ち、八木節の早い拍子に合わせて飛んだり跳ねたりする激しい踊りです。

僕が踊りを始めたのは小学校2年生からで、鹿島神社のお祭りで披露したのが初舞台です。父が踊っているのを見て、自分もやってみたいと思い始めました。源太踊りには弓張傘という傘を持って踊るダイナミックな踊りがあり、小さい頃はそれを目標に練習していました。踊りを通して地元の人たちとの交流の大切さを学べたし、お年寄りや小さい子どもたちとも親しくなることができました。





地域の交流が生まれる町民運動会



城里町音楽のつどい



青山太鼓保存会



平成21年度 郷土民俗芸能の集い 八木節源太踊り

牛久保
大夢さん(17才)
下赤沢
下赤沢民俗芸能保存会(八木節源太踊り)

